

平成23年度 人文学研究科 博士課程後期課程公開研究報告会

日時：平成23年9月30日（金）13：30～17：25

場所：神戸大学人文学研究科学舎

	第1会場 B棟135 小ホール	第2会場 B棟136 多目的室	第3会場 A棟119 学生ホール	第4会場 B棟231 講義室	第5会場 B棟232 講義室
13：30 ～ 14：15	坂本 篤史 美術史学 宮下・百橋・河合	上島 智史 地理学 長谷川・大城・朴	大村 憲右 芸術学 前川・長野・松田(浩)	木田 悟史 英米文学 山本・菱川・大津留	楊 吟 国文学 鈴木・松本・高梨
14：15 ～ 15：00	宇代 貴文 文化資源論 百橋・宮下・福長	長谷川 奨悟 地理学 長谷川・大城・田中(康)	金 成珉 社会学 白鳥・加藤・(佐々木)	藤原 典子 英米文学 菱川・山本・長野	夏 海燕 言語学 松本・田中(真)・高梨
15：05 ～ 15：50	市原 晋平 西洋史学 大津留・小山・(増本)	蘇 紋権 地理学 大城・長谷川・濱田		澤井 廣次 日本史学 奥村(弘)・河島・林原	于 一楽 言語学 岸本・松本・鈴木
15：50 ～ 16：35		崔 龍 中国・韓国文学 濱田・釜谷・緒形	ティヤナ・プレスコニッチ 国文学 林原・福長・奥村(弘)		森下 裕三 言語学 松本・岸本・菱川
16：40 ～ 17：25		潘 柏均 東洋史学 緒形・村井・濱田	陳 玲 社会学 平井・釜谷・(佐々木)	小野塚 航一 日本史学 市澤・古市・樋口	薛 晋陽 言語学 田中(真)・松本・矢田

注意事項

1. 報告時間は1人45分（発表30分、質疑15分）とする。開始時間・終了時間は厳守のこと。
15:00～、16:35～、それぞれ5分間休憩とします。
2. 発表者は配布資料（ハンドアウト）を用意して下さい。またプロジェクター等が必要な場合は各自で用意して下さい。
3. 実施会場とタイムテーブルをウェブに公開すると共に掲示し、各教育研究分野の学生にも周知する。
4. 実施方法等に関する質問は市澤大学院（副）委員（内線 5521）まで。

平成23年度 博士課程後期課程公開研究報告会 題目一覧

専攻	教育研究分野	発 表 題 目
社会動態	美術史学	17世紀フィレンツェ派研究
社会動態	地理学	近世日朝交流における都市と交通路の比較研究
社会動態	芸術学	D・W・グリフィス再考－アメリカ映画史における複数の「起源」－
文化構造	国文学	大岡昇平『野火』論の諸問題
文化構造	英米文学	J. R. R. トールキンのファンタジー研究－失われた神話世界の再創造と作品－
社会動態	日本史学	幕末維新期の民衆運動について
社会動態	言語学	A Constructional Approach to Linguistic Iconicity
社会動態	文化資源論	密教星辰図の研究
社会動態	地理学	近世・近代の京都および周辺都市における名所観の成立とその変容
文化構造	国文学	日本語・中国語・韓国語・英語の行為要求表現の対照研究
社会動態	言語学	外来語の短母音化
社会動態	社会学	階級論的に見た中国農民工の生活状態と社会意識
社会動態	社会学	親子関係の社会学的研究
文化構造	英米文学	再話のテキスト論－ラフカディオ・ハーンとオリジナリティの逆説
社会動態	日本史学	日本中世における土地所有構造の研究－権利と保証の問題を中心に－
社会動態	西洋史学	近世後期ハンガリーにおけるジブシー集団と周辺社会との諸関係－今後の展望と課題－
社会動態	言語学	存現文と項の具現化
文化構造	中国・韓国文学	霍桑の人間像－程小青の「霍桑探案」シリーズをめぐって
社会動態	東洋史学	日本キリスト教知識人の植民地台湾観－田川大吉郎を中心に－
社会動態	言語学	動詞の意味拡張に見られる方向性
社会動態	地理学	観光による地域文化の再構築に関する研究－台湾・高雄内門地域の事例－